

SAH×部活動文化活動発表会で躍動！②

文化活動発表会特集第二弾！7月2日(木)午後、第一体育館にておこなわれた文化活動発表会。この盛り上がり来年度の文化祭に繋げてほしい。前号に続いて、参加した生徒から感想を聞きました。(編集 教頭)

- ①文化活動発表会に向けて、また普段の部の活動の中で、自分たちで工夫した点、アイデア、作品に込めた思い
- ②文化活動発表会を終えて、うまくいったところ、反省点、オーディエンスの反応などなど感想

①今回の文化活動発表会では、1・2年生と3年生に分かれて書道パフォーマンスを行いました。1年生にとっては初めての書道パフォーマンスだったため、安心して本番に臨めるよう、動きやタイミングを何度も確認しながら練習を重ねました。3年生は最後のパフォーマンスということもあり、これまで支えてくださった方々への感謝と、3年間の集大成としての思いが伝わるパフォーマンスを目指しました。



また、見てくださる方の心に残る作品になるよう、一文字一文字のバランスや全体の構成を部員同士で何度も話し合いながら制作しました。書くだけでなく、作品全体の見せ方や迫力にもこだわり、一人一人の個性を生かしながらも、部としてまとまりのある作品になるよう工夫しました。この作品には、これまで積み重ねてきた努力と、見てくださる方に感動や元気を届けたいという思いを込めました。

②文化活動発表会では、これまでの練習の成果を発揮し、作品を完成させることができました。たくさんの方に作品を見ていただき、大きな拍手や温かい言葉をいただけたことがとても嬉しく、頑張ってきて良かったと感じました。3年生にとって今回が最後のパフォーマンスとなりましたが、最高の仲間とともに7人全員で最後まで書道に向き合い、一つの作品をつくり上げることができたことは、私にとって一生の思い出です。書道部で過ごした3年間は、技術だけでなく、仲間と協力することや最後までやり抜くことの大切さを学ぶことができた、とても充実した時間でした。この7人で過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。そして、支えてくださった先生方や保護者の皆さん、応援してくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。これからは後輩たちが書道部をさらに素敵な部活にしてくれることを楽しみにしています。(河野わかな・書道部)



①曲を知らない人でも盛り上がって楽しめるような選曲にしました。元々ダンスを習っていたので、自分が持っている力の最大限をぶつけられるようにたくさん練習を重ねて今回の発表に挑みました。

②昨年の文化祭に引き続き今回も有志ダンスとして参加させていただきました。振り付けの難易度が高く体力的にもしんどいところはありませんでしたが、細かい振り付けや雰囲気作り、盛り上げ方などいろんな観点から工夫したので、達成感を強く感じました。何よりも同級生や後輩からの大きな歓声がすごく聞こえてきて、パワーをもらえました。音源トラブルもありましたが、たくさんの人に応援してもらえたおかげで乗り越えることができ、終わった後にたくさん感想をもらえてすごく嬉しかったです。(染矢侑月・有志ダンス)

①練習回数が少ない中で発表会までに仕上げることに。

②有志の発表の照明と音響がよいものが作れなかった。すみません。(広沢 晟・演劇部)



①今回は司会を務めるにあたって、スムーズな進行とオーディエンスを盛り上げることを目標にしました。

②2、3年生が中心に司会に対して大きく反応してくれたので、1年生も一丸となって盛り上がった文化活動発表会にできたと思います。しかし、いきなりのことで発表団体と事前の打ち合わせが十分にできていなかったため、思ったようにスムーズに進めることはできなかったです。次に司会を務めるときは、打ち合わせをしっかりと戸惑うことなく進行できるようにしたいです。(新井美結・生徒会本部役員)

来年は文化祭 Year！一人でも多くの前南生が“盛り上げ役”“実行委員”として関わってくれることを期待！



【校長より】 普段の前南の生徒の皆さんの印象は、「都会的で落ち着いている」でした。が、よい意味で大きく裏切られました。文化部の皆さんはもちろん、たくさんの有志の発表があることに驚き、そして見る側のみんなの大きな声援に驚かされました。前南の生徒の内に秘めたパワーを感じられ、会場を後にする時に自然と笑顔がこぼれました。鬼が笑うかも知れないが、来年の文化祭が楽しみです。(中澤政幸)